

見知らぬ相手とつながって しまうことでおきる

危険

共通の趣味や話題を持つ不特定多数が、ネット上で交流するコミュニティサイトには、**年齢や性別を偽り、悪意をもって子供たちに近づく者**もいます。
ネット上で気軽な投稿・やりとりが、**サイバー補導の対象になること、
犯罪被害に巻き込まれる危険**があることを知ってください。

※サイバー補導…18未満の者がネット上に援助交際など不適切な書き込みをしているのを発見した場合、
性犯罪被害に巻き込まれるのを防ぐため、当人と接触して補導を行う。

**STOP SNSで知り合った人に
会わない!!**



実際に会って、児童買春や児童ポルノ等の犯罪被害に遭うケースが増えています。
ネットの向こうの見えない相手は、性別も年齢も、趣味の話題も、全部あなたのイメージ通りに、簡単に变身できてしまうのです。

退屈や寂しさの解決方法は
他にあるんじゃないかな?



**STOP SNSに異性との
出会いを求めることを
書き込まない!!**

18才未満の援助交際（金銭目的の異性交際）は、児童買春・児童ポルノ禁止法で禁じられており、そうした書き込みも、サイバー補導の対象です。
犯罪に巻き込まれる可能性があり、自分の身が危うくなることも十分考えられます。

**ダメなもの
はダメ!**

**STOP SNSに個人情報や顔写真を
掲載しない!!**



自宅や居場所、生活パターンなどが特定され、迷惑行為やストーカーなどの犯罪被害に遭う危険が! 「これくらいなら」と自撮画像を軽い気持ちで送ったところ、相手の要求がエスカレートし、言葉巧みに裸の画像を送られるケースも発生しています。
その画像がネット上に載ると、その全てを削除することはほぼ不可能です。



**大人の
みなさんへ**

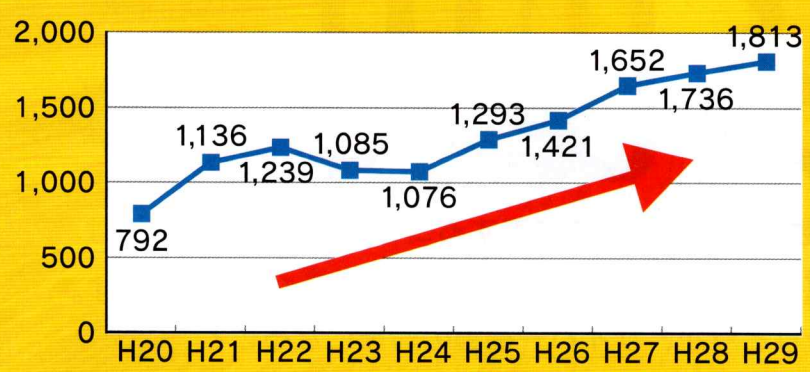
- 子供たちが賢く、安全にSNSを使うよう、
- 必ずフィルタリングを! (年齢や利用に応じた設定をしましょう。)
 - 家庭でのルールづくりを!
 - 大人自身がSNSの便利さと共に、実際の手口など、そこに潜む危険を知ってください!

SNSなどを通して犯罪被害に遭う青少年が急増!

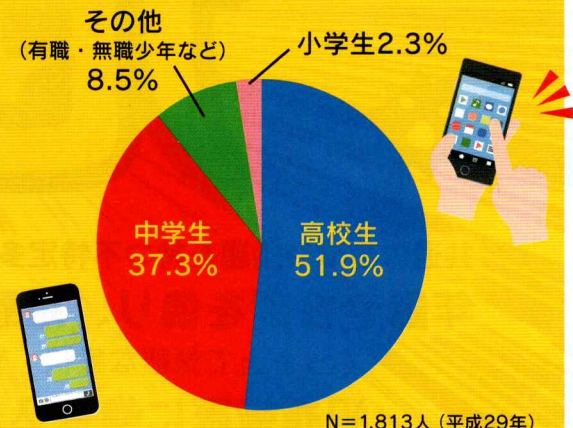


SNSを通じて犯罪被害にあった子供

被害にあった子供の内訳(平成29年)



(警察庁「平成29年におけるSNS等に起因する被害児童の現状と対策について」から)



N=1,813人(平成29年)

青少年のスマートフォン等の所有・利用増加に伴い、コミュニティサイト(特にSNS)を通して被害に遭う子供が急増しています。
 また、被害に遭ったのは半分以上が高校生となっています。
 (出会い系サイトに起因する犯罪被害児童は年々減少している半面、SNSによる被害児童は急増。)

SNSで知り合った人に会うと

「意気投合したから一度会おう!」
 「ライブのチケット譲ります!」
 喜んで出かけて行くと、待ち合わせの場所にいた人は…

一度会ってみたい?

SNSに異性との出会いを求めることを書き込むと

お小遣い不足を補うため、SNSに隠語で援助交際のメッセージを書き込み、後日連絡のあった場所に行くと…

SNSに安易に投稿すると

気軽に日常の出来事や、写真・動画をどんどんSNSに投稿。
 最近、下校時に誰かに後をつけられているような気配がするけど…